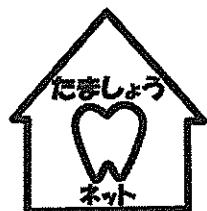




多摩地区の訪問歯科診療の今とこれから —多摩小児在宅歯科医療連携ネット としての取り組み—



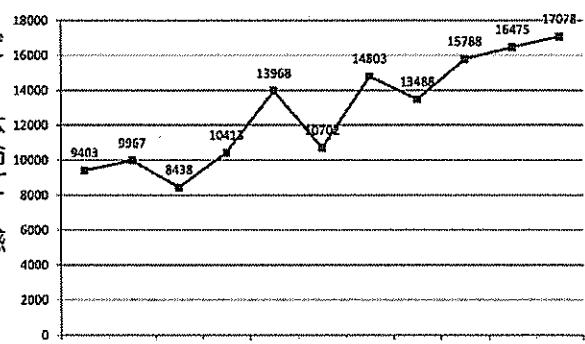
東京都立小児総合医療センター 小児歯科
多摩小児在宅歯科医療連携ネット 代表
小方 清和

平成30年7月11日

1

医療的ケア児の訪問診療のニーズは高い

- ・超高齢化社会となり、歯科訪問診療が数多く行われるようになりましたが、小児患者への訪問歯科診療はほとんど行われていないのが現状です。
- ・近年、小児医療の発展により低出生体重児や基礎疾患を有する新生児が救命され、在宅の医療的ケア児が増加しています。
しかし、在宅の医療的ケア児は、易感染性、幼い兄弟がいるなど受診（外出）困難な場合が多く、訪問診療のニーズは高いと考えています。



田村 正徳：「医療的ケア児に対する実態調査と 医療・福祉・保健・教育等の連携に関する研究」の中間報告

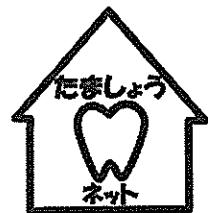


2

「多摩小児在宅歯科医療連携ネット」とは

東京都多摩地区に住む在宅の重症児の口腔管理と摂食嚥下機能を支援することを目的に、地域歯科医師と基幹病院または歯科大学付属クリニックとの連携システムを構築するため、平成27年1月に

**「多摩小児在宅歯科医療連携ネット」
(たましょう歯ネット) を立ち上げた。**



多摩小児在宅歯科医療連携ネット

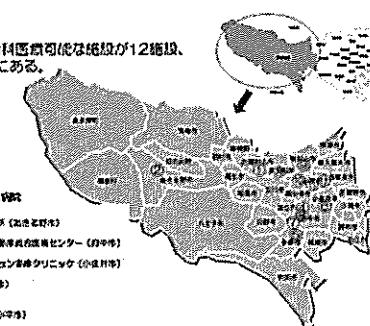
H29年11月、中央社会保険医療協議会（中医協）資料

高度医療の進歩に伴い医療的ケアが必要な子どもは年々増加⇒歯科も受入が必要

➡ 目的：多摩地域に居住する障害児、有病児の口腔の健康を守るために、地域歯科医師と基幹病院との連携システムを構築し、小児在宅歯科医療を支援する

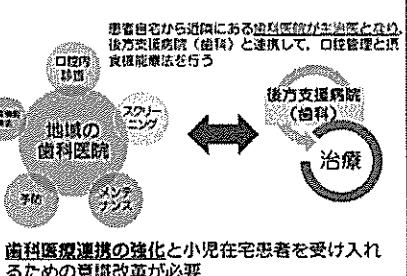
小児在宅歯科医療の支援システムについて

多摩地区には重症児在宅医療可能な施設が12施設、歯科医師会は20地区にある。



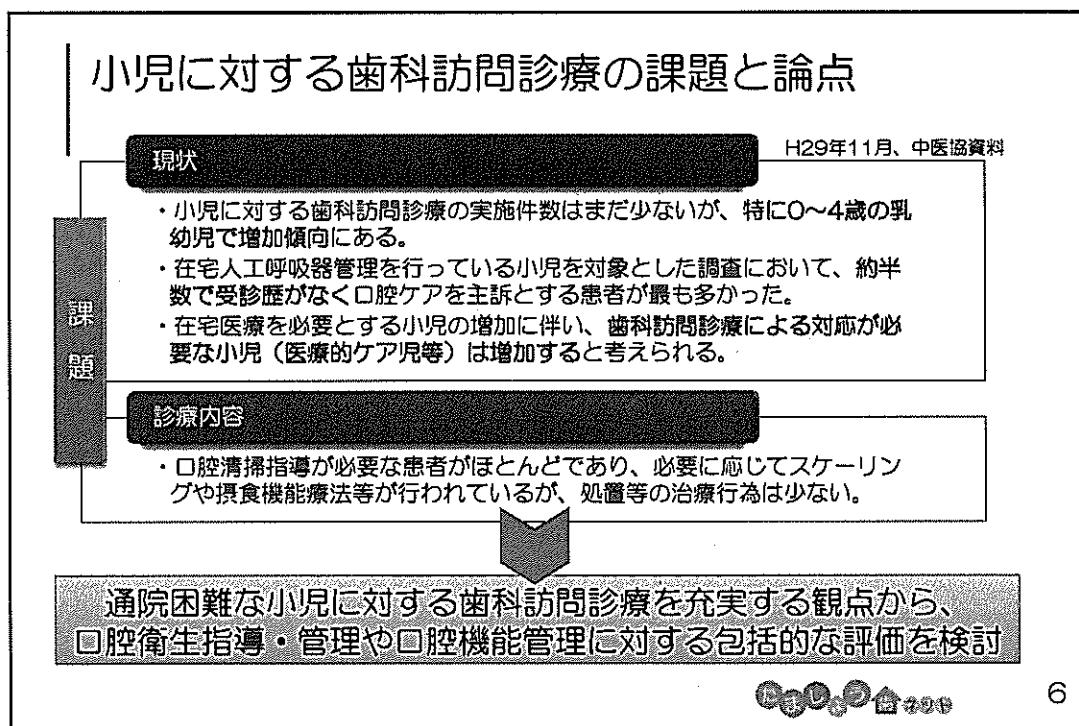
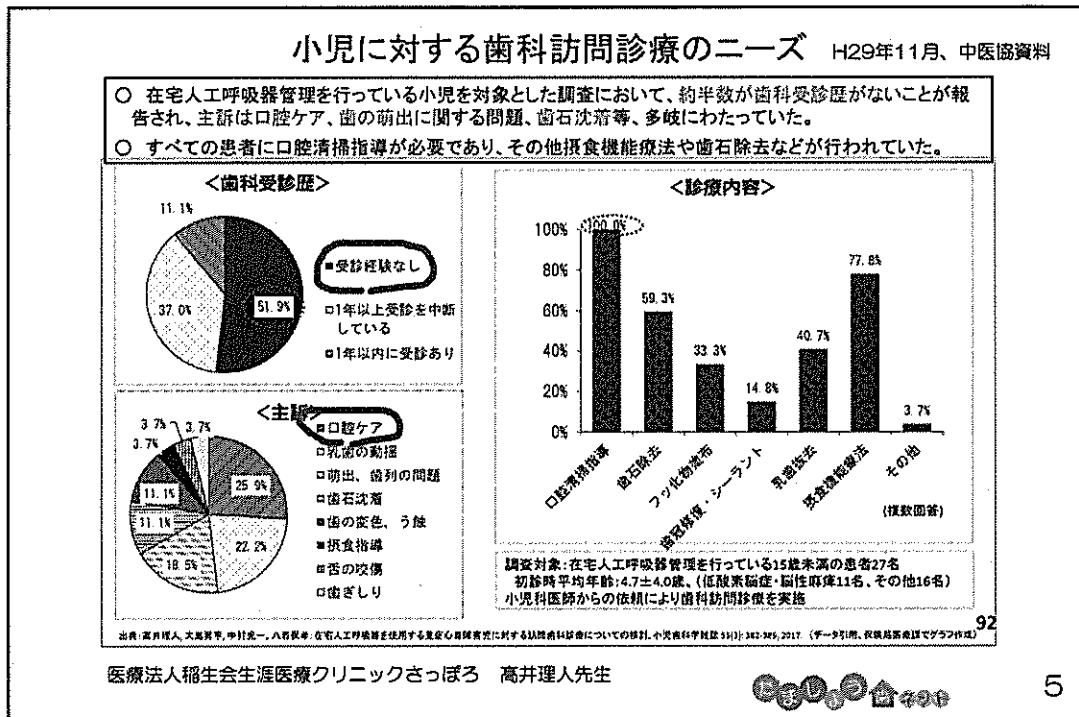
以下に示すのが多摩地区内に在宅医療可能な施設
①多摩保健医療センター(保健医療)
②多摩保健医療センター(精神保健)
③多摩保健医療センター(精神保健)
④多摩保健医療センター(精神保健)
⑤多摩保健医療センター(精神保健)
⑥多摩保健医療センター(精神保健)
⑦多摩保健医療センター(精神保健)
⑧多摩保健医療センター(精神保健)
⑨多摩保健医療センター(精神保健)
⑩多摩保健医療センター(精神保健)
⑪多摩保健医療センター(精神保健)
⑫多摩保健医療センター(精神保健)
⑬多摩保健医療センター(精神保健)
⑭多摩保健医療センター(精神保健)
⑮多摩保健医療センター(精神保健)

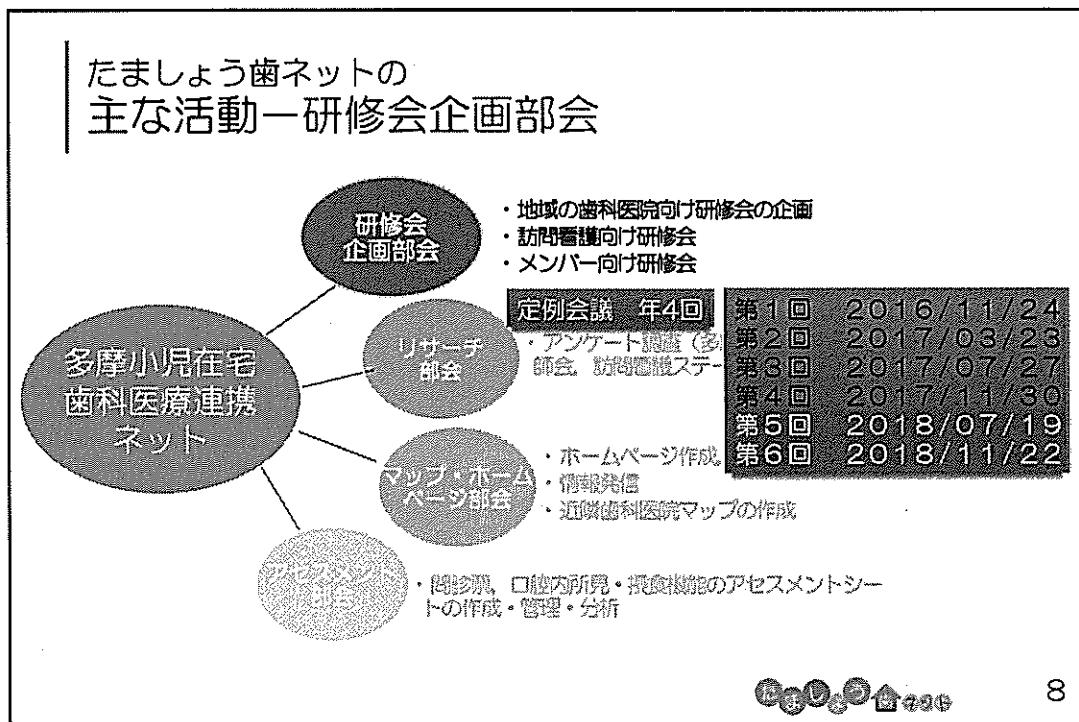
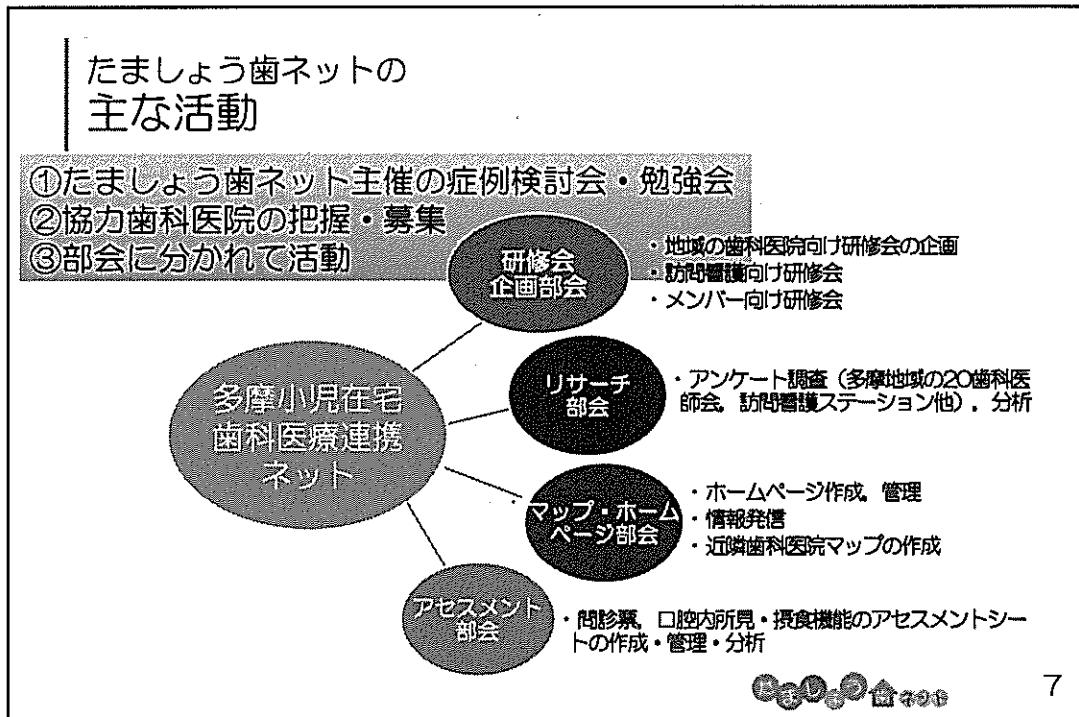
たましょしほークが支える口腔内管理の支援システムと連携ネットワーク



出典：多摩小児在宅歯科医療連携ネットHPより







研修会企画部会

**子どものための
在宅歯科医療セミナー**

第5回 多摩小児在宅歯科医療連携ネット(たましうう歯ネット)研修会

1. 「小児在宅医療の現状」
さいわいこどもクリニック 院長:宮田章子

2. 「発達期障害児・者に対する食形態の重要性
—新たな嚥下調整食分類の活用をめざして—」
日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック
歯科衛生士:水上美樹

2018年7月19日(木)
PM7:00~9:00(PM6:30開場)

都立多摩図書館2F セミナールーム
国分寺市泉町2丁目2番26号
西国分寺駅南口から徒歩7分



9

研修会企画部会

第1回 小児在宅歯科医療研究会

**在宅療養中の外出困難な子どもたちに
歯科医療を届けたい！**

第1回 小児在宅歯科医療研究会

**日時：2018年10月21日（日）
10/20に懇親会を予定**

開場：午前9時15分～12時30分

場所：エムワイ貸会議室 お茶の水

**東京都千代田区神田駿河台2-1-20
お茶の水ユニオンビル4F**

○ 研究会スケジュール

特別講演：小児在宅医療の現状と未来に向けて
宮田 直 東京都立小児総合医療センター
総合診療科 神経内科 医長
院長：小坂 実 岡山小児歯科医院

シンポジウム：小児在宅歯科医療最前線！

司会：さくら歯科クリニック（直）
講師：東京歯科大学付属病院（大澤）
都立大森病院（リーフ）
横浜市立病院（東洋）
横浜市立病院（中央）
指定発表：

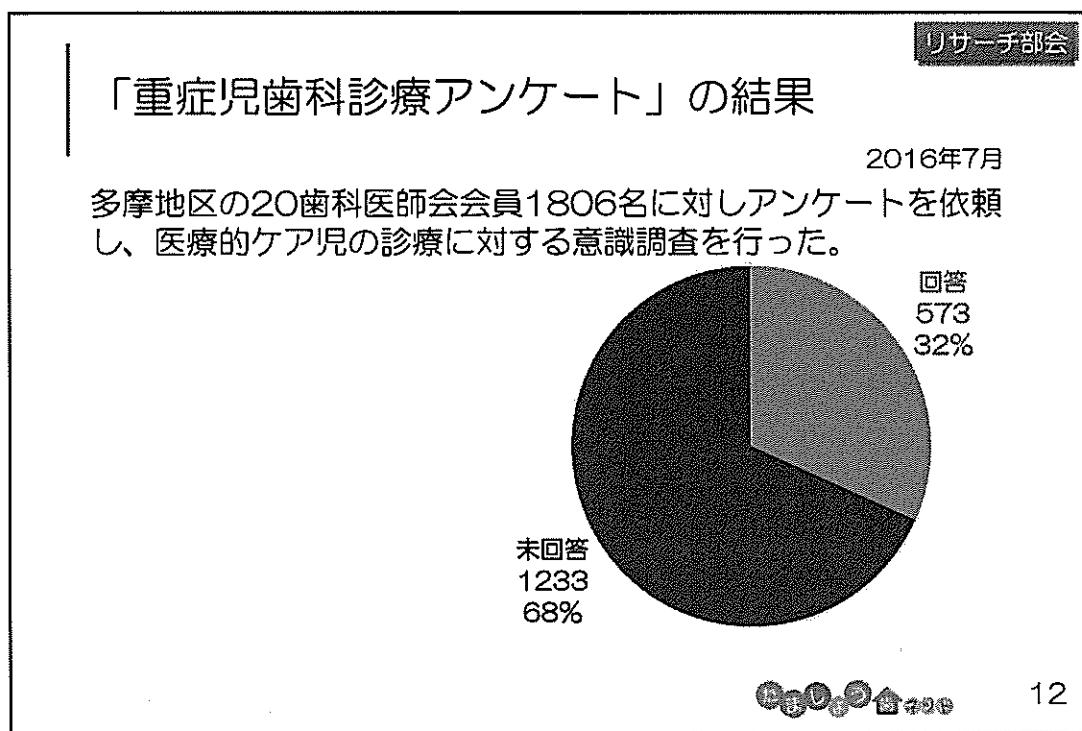
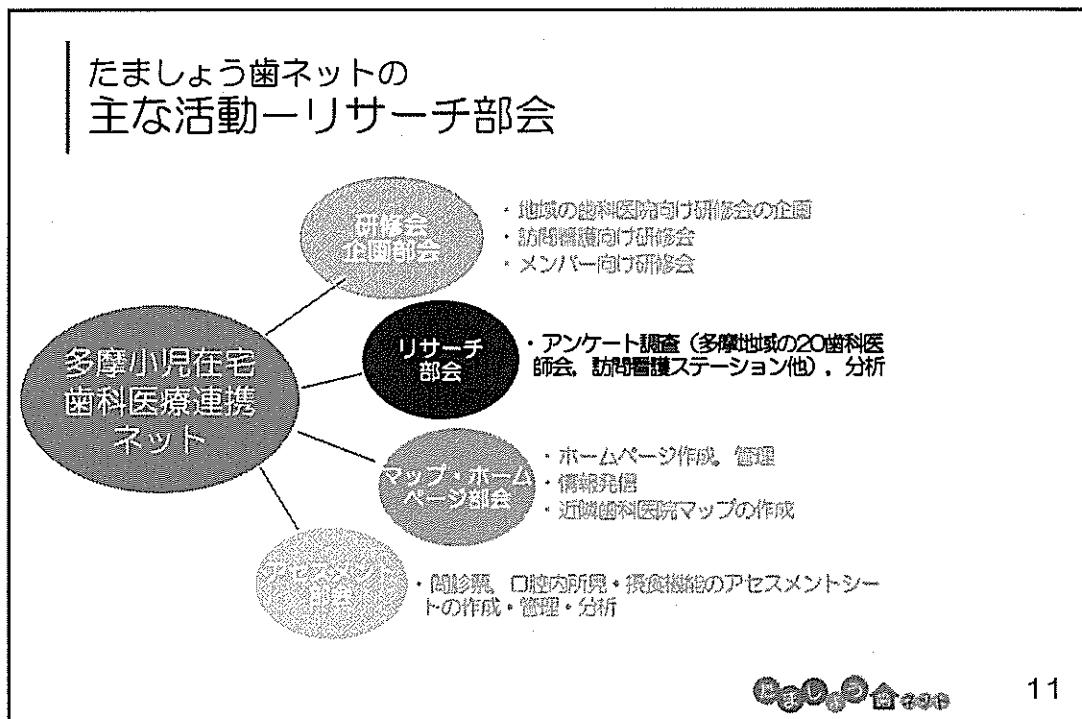
会員登録 施設登録料各2,000円
小児 当初 東京都立小児総合医療センター
モニター：田村 大輔 日本歯科大学

日時：2018年10月21日（日）
開場：午前9時15分～12時45分

場所：エムワイ貸会議室 お茶の水
東京都千代田区神田駿河台2-1-20
お茶の水ユニオンビル4F
料金：2,000円（大學生・中高生のみが半額に割引）
料金：会員登録 施設登録 各 3,000円



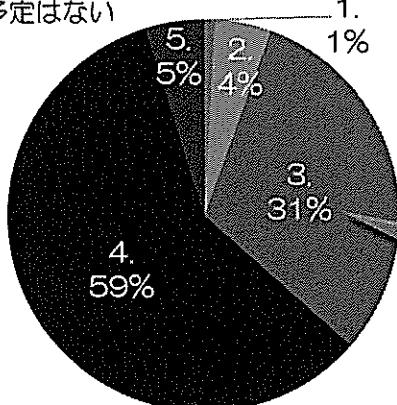
10



リサーチ部会

質問1 「医療的ケア児への訪問診療」について

- 1. 頻繁に行っている
- 2. 時々行っている
- 3. 行っていないが興味はある
- 4. 今後も行う予定はない



過去に依頼がない
行ったことがない
診療には抵抗がある
専門的な知識と経験をお持ちのDrがやるべきことと考えます
相談を受けた場合は病院へ紹介している

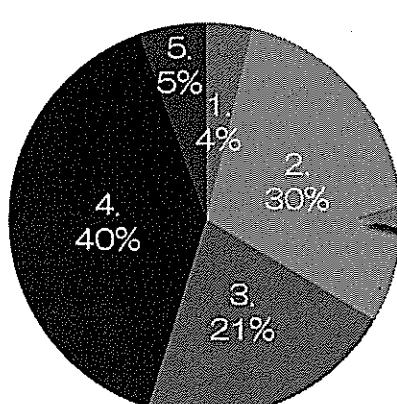
3割の方が興味を持っている

13

リサーチ部会

質問3 「医療的ケア児の通院での診療」について

- 1. 頻繁に行っている
- 2. 時々行っている
- 3. 行っていないが興味はある
- 4. 今後も行う予定はない
- 5. その他



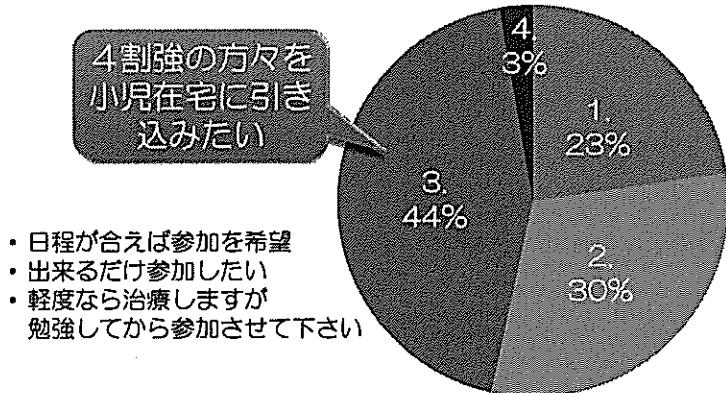
半数以上の方が通院を受け入れている

14

質問5

小児在宅に関する口腔ケアや摂食指導の研修会参加について

- 1. 参加を希望する
 - 2. 参加を希望しない
 - 3. わからない
 - 4. その他



- ・日程が合えば参加を希望
- ・出来るだけ参加したい
- ・軽度なら治療しますが
勉強してから参加させて下さい

卷之二

15

アンケート結果①から分かったこと

- ・ 31%の先生方が、医療的ケア児の訪問診療は行ったことがないが興味があると回答した。
 - ・ 在宅での医療的ケア児の診療が5%であるのに対し、通院での診療は34%であった。
 - ・ 研修会の参加希望は23%、参加を希望しないは30%、わからないが44%であった。
 - ・ 重症児の診療は経験がなく、抵抗を持っていることがうかがえた。

12

16

歯科診療の特性

歯科用ユニットによる診療

訪問診療時にポータブルユニットが必要

在宅で歯科処置を行う

極めて困難

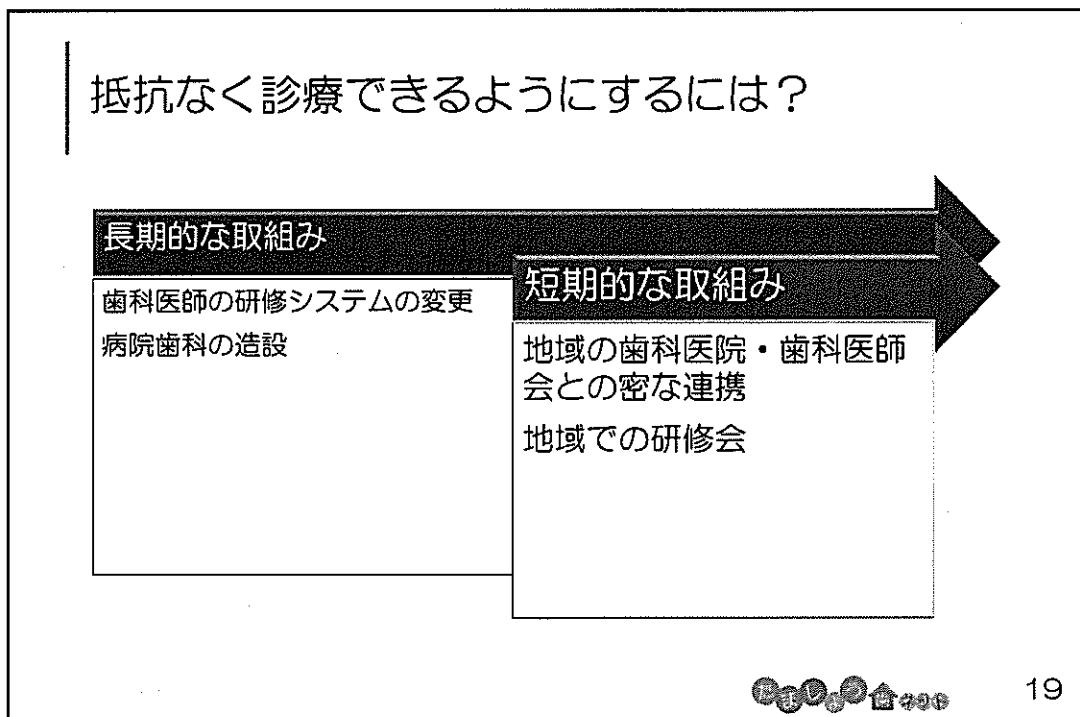
17

医療的ケア児の診療経験がなく、抵抗を持っている!?

年齢	歯科医師	医師
29歳未満	57%	99%
30~39歳	22%	92%
全体	12%	66%

病院勤務の医師・歯科医師の割合

18



リサーチ部会

訪問看護ステーションへのアンケート結果

2017年10月
東京都内の訪問ステーションに対するアンケート調査

回収率		33.6% (184/548)	
184事業所 (未記入5含む)		多摩地区 34.7% 75/216か所	特別区 31.3% 104/332か所
受け入れている児の 原疾患 (事業所数)	脳性麻痺 (61) 神経疾患 (31) 遺伝子疾患 (33) 染色体異常 (48) その他 (31)		
年齢区分 (事業所数)	0歳 (26) 1歳 (28) 2歳 (23) 3-5歳 (42) 6-8歳 (39) 9-11歳 (32) 12-14歳 (24) 15-17歳 (30)		

○○○○会議室

20

リサーチ部会

アンケート結果②から分かったこと

歯科と連携できている事業所が圧倒的に少ない。
医療的ケア児の歯科的なニーズに、小児在宅歯科医療が十分対応できていないことが明らかになった。

入院施設(病院)からの歯科的相談が、訪問看護ステーションに多く寄せられているが、連携している歯科医療機関は少ない。
連携希望はあるが、「連携先の歯科医院を探す方法がわからない(探せない)」事実がある。



21

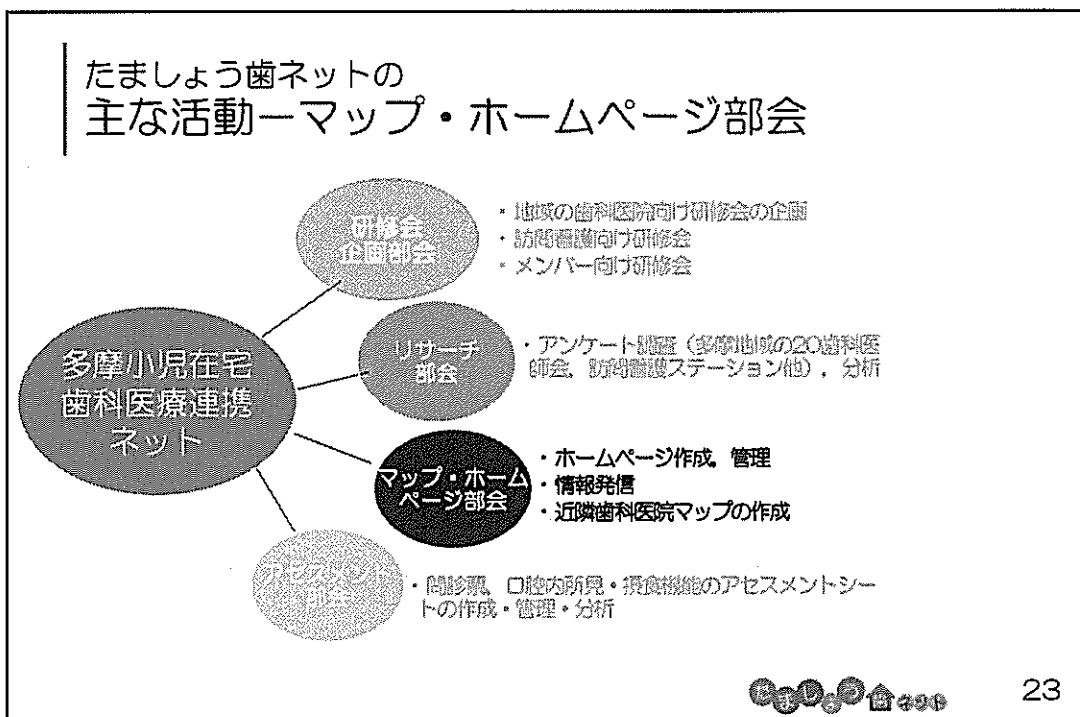
リサーチ部会

結論

今後、医療的ケア児を診察する歯科医院を増やす必要性がある。そのため、小児在宅歯科医療が行える歯科診療所（一次医療）を増やし、病院や訪問看護ステーションからの相談に対応できる小児在宅歯科医療のシステム作りが重要である。



22



**たましょうしネットの
ホームページと歯科医院マップ**

The screenshot shows the homepage of the Tamashou Shienet website on the left, featuring a map of the Tokyo area with icons indicating member hospitals. On the right is a detailed map of the same region, specifically highlighting the 'Kita' (North) area of Tokyo, with numerous small circular icons representing individual dental clinics.

24

症例報告

たましょう歯ネット世話人
八王子市・岡山秀明氏よりご提供

年齢：4歳3ヶ月（初診時年齢1歳9ヶ月）

身体障害者手帳1級、愛の手帳1度

疾患名：新生児仮死後遺症、脳性麻痺

嚥下障害

医療的措置：喉頭気管分離、経管栄養、持続吸引

紹介元医師からの依頼内容

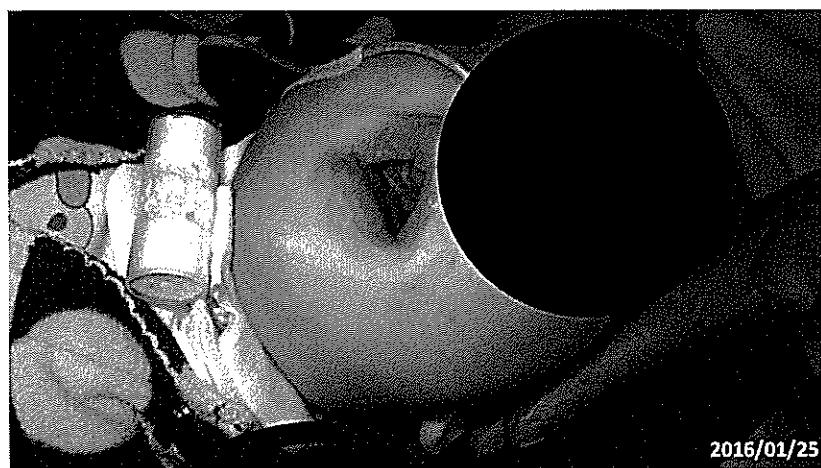
- 1) 口腔ケア
- 2) 口腔周囲のマッサージ等



25

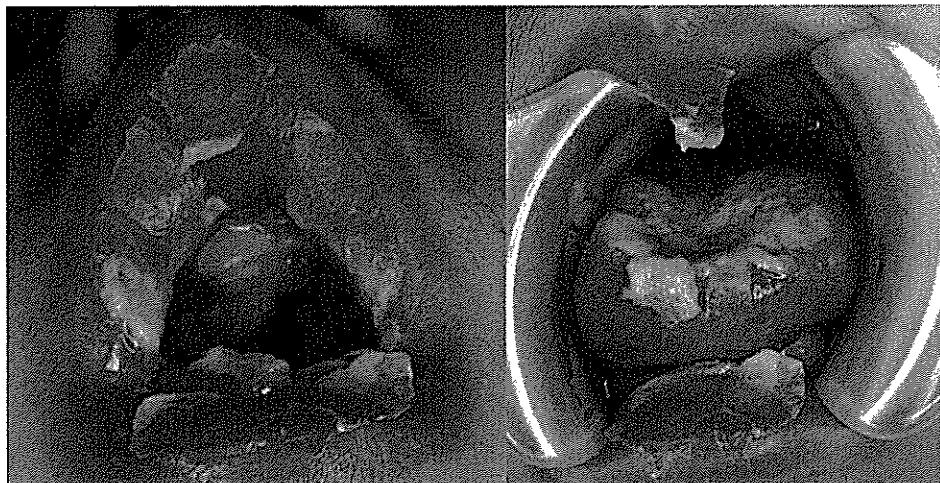
初診時の様子

流涎による頬のかぶれ



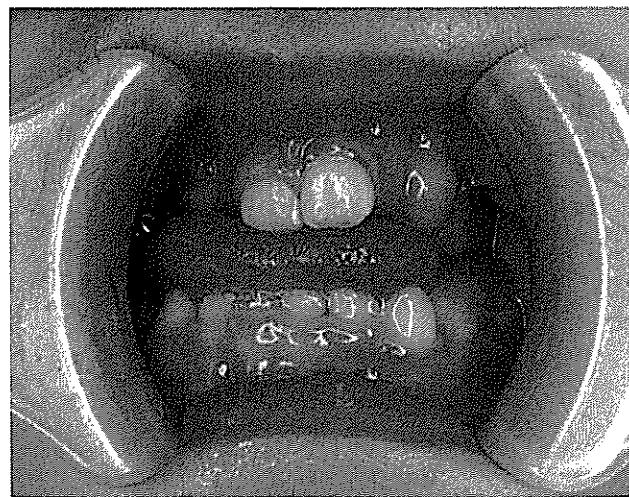
26

毎回の口腔ケア開始前の状態



27

口腔ケア後の状態



28

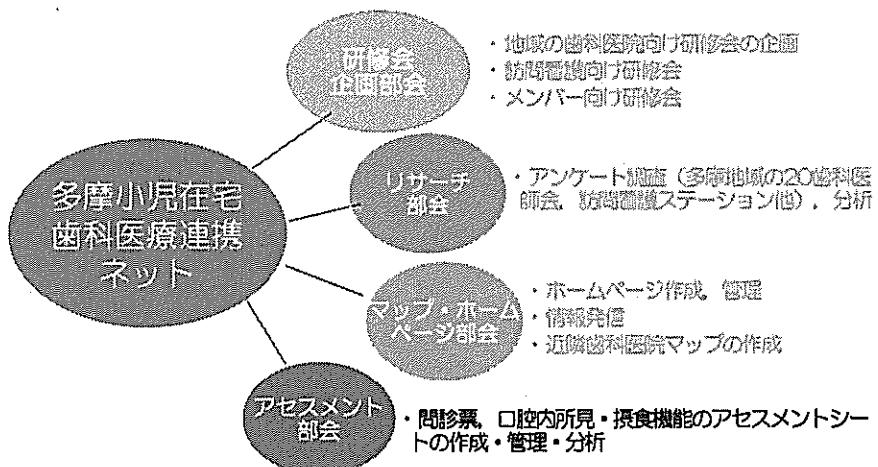
持続吸引が不要になった

- ・唾液を嚥下することで流涎がほぼ消失
- ・口腔ケアに対する抵抗が減少
- ・経口摂取直接訓練開始することができた



29

たましょう歯ネットの 主な活動—アセスメント部会



30

一般の皆さまへ

- メンバー紹介
- 歯科医院マップ
- よくある質問

在宅歯科診療
問診票

ダウンロード

研究会案内

詳しく見る▶

活動報告

詳しく見る▶

アセスメント部会
会員登録

詳しく見る▶

連携ネット立ち上げについて

超高齢社会となり、歯科訪問診療が数多く行われるようになった。しかしながら、平成26年度の厚生労働省患者調査によると、在宅歯科医療を受けた40万6千人のうち、0～14歳の小児はわずか100人であるという実態であった。近年、小児医療の発展により多くの低出生体重児や基礎疾患を有する新生児が救命され、重症児が在宅生活を送るようになってきており、今後も増加することが予想されている。在宅医療中の重症心身障害児は口腔疾患があつても受診できない場合が多く、小児の訪問歯科診療のニーズは想像以上に多いと考えられる。そのため、東京都多摩地区の在宅療養中の重症心身障害児の口腔と栄養嚥下機能を支援すること目的に、地域歯科医師と基幹病院または歯科大学附属クリニックとの連携システムを構築するため、平成27年1月に「多摩小児在宅歯科医療連携ネット」（以下、連携ネット）を立ち上げた。

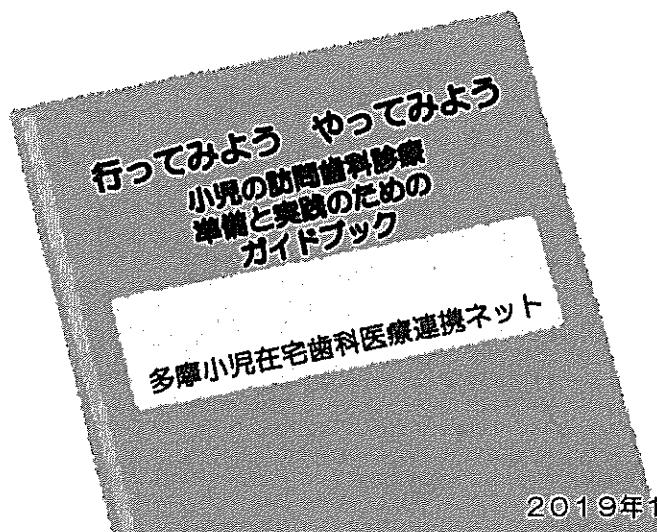
ホームページからダウンロード

のぞむ

問診票 (ご記入用)		記入日: 平成 年 月 日
記入者氏名 二箇所		
医名 問診票の作成 <small>平成26年1月1日(日曜) 晩 力丸</small>		男 女
姓氏: 姓 住 所: 住 所 (例: 平成 年 月 日)		
<p>① お口のことで、歯をなさいとお困りください (てめいでてください)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・むし歯がある・虫歯有り・虫歯の治療歴有り・虫歯がある・虫歯がある ・虫歯 (口内ケニア) の方法を知らない・虫歯を知らない・虫歯してほしい・虫歯について ・食べることについて・食事内容について・クリーニング希望 ・その他にご記入下さい 		
<p>② 今まで虫歯にかかったことがありますか? ない・ある あると答えた方、今まで困ったことがありますか? ない・ある →どんな事で困ったか下にご記入下さい</p>		
<p>③ いつか虫歯 (口内ケニア) をしていますか? 痛・痒・皮・発赤等・その他の →主に何で困るかなどありますか? 田・父・その他の →経過のフランクで何が困りますか?</p>		
<p>④ 食事はどのように困りますか? (てめいでてください)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すべての食べ物で、又は、糖類等・乳製・味噌・醤油・その他の ・口が苦くなると「奥から火の舟 (ほねはし)」のタバコを喫煙している ・毒 (たぬき) 地 チューブのカナチューブの吸込み・片栗粉・ED (精液) チューブ・ロウソウトン・青葉・根茎 		
<p>⑤ 食事困難などのよのなもけですか? (てめいでてください)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主食: 朝食・朝食・朝食・朝食・朝食 ・副食: ハーフ・ハーフ・ハーフ・ハーフ・ハーフ 		
<p>⑥ 飲酒嗜好と共に呑んだことがありますか? ない・限りなく飲んでおり(結構多い)・ある なし: 喫煙したことはありますか? ない・ある・どちらともいえない・ある どちらともいえないのはあなたの現状の精神状態()</p>		
<p>⑦ 飲酒嗜好のありますか? ない・どちらともいえない・ある 飲酒嗜好はありませんか? ない・どちらともいえない・ある どちらともいえないのはあなたの現状の精神状態()</p>		
<p>⑧ 飲酒嗜好のありますか? ない・どちらともいえない・ある 飲酒嗜好のありますか? ない・月日アリに対する既往あり・口内ケニアの過去</p>		
<p>⑨ 食事中や食後後の口臭はありますか? ない・どちらともいえない・ある 食事中や食後後の口臭はありますか? ない・どちらともいえない・いつもある</p>		
<p>⑩ 食事中や食後後の口臭はありますか? ない・どちらともいえない・ある 食事中や食後後の口臭はありますか? ない・どちらともいえない・いつもある</p>		
<p>⑪ 噛むしやすいですか? ない・どちらともいえない・ある 歯肉病歴 (歯肉炎) はありませんか? ない・ある</p>		
<p>⑫ 自身状況、口腔、歯科、頭頸部に隣接する疾患の既往はありませんか? ご記入下さい</p>		
<p>お体の状態を教えてください。 出生本体 _____ 歳・出生年齢 _____ 歳・アセスメント部会</p>		

小児在宅歯科医療ガイドブックの作成

アセスメント部会



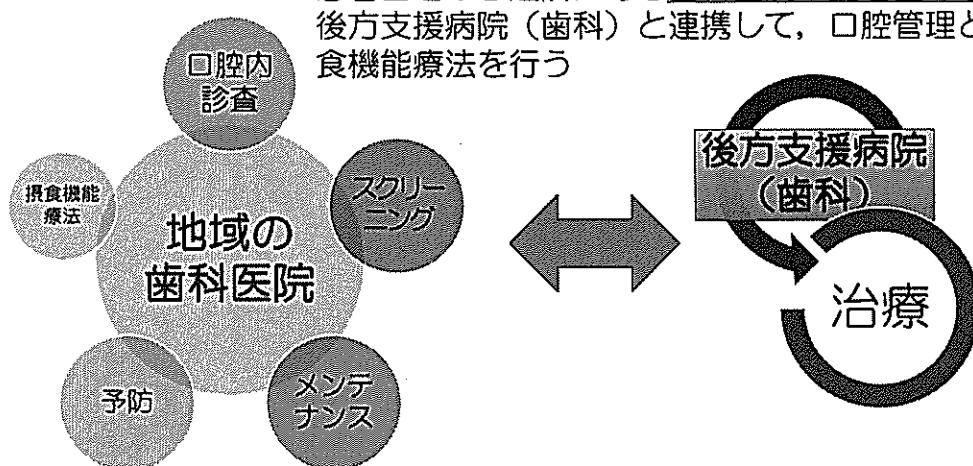
2019年1月ごろ発刊予定

卷之三

33

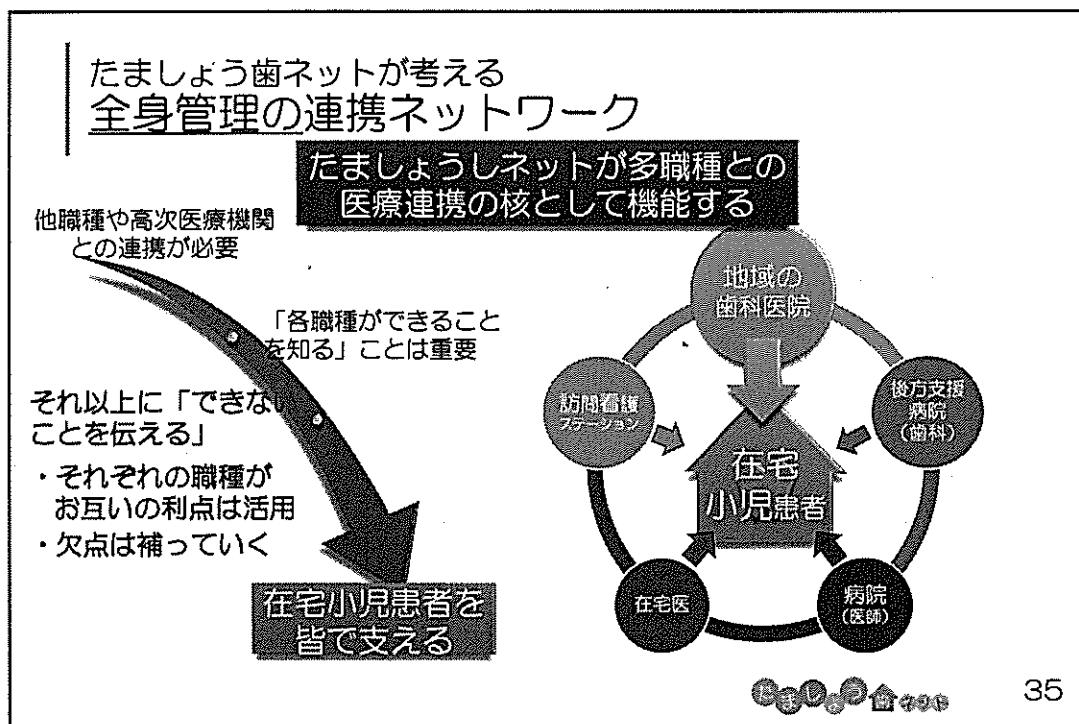
たましょう歯ネットが考える 口腔内管理の連携ネットワーク

患者自宅から近隣にある歯科医院が主治医となり、後方支援病院（歯科）と連携して、口腔管理と摂食機能療法を行う



卷之三

34



問診票

(ご家族記入用)

記入日：平成 年 月 日

記入者氏名

ご関係

氏名	(ふりがな)	男 ・ 女
	生年月日：西暦・平成 年 月 日 (年齢 歳 カ月)	
	身長： cm 体重： kg (測定日：平成 年 月 日)	

① お口のことでの気になることをご記入ください (○で囲んでください)

- ・むし歯がある ・歯が痛い ・歯の生え方 ・歯肉の腫れ/痛み/出血 ・歯石がある ・口臭がある
- ・歯磨き（口腔ケア）の方法を知りたい ・歯磨きをいやがる ・検診してほしい ・歯並びについて
- ・食べることについて ・食事内容について ・クリーニング希望
- ・その他(下にご記入下さい)

② 今まで歯科にかかったことがありますか → ない ・ ある

あると答えた方、今まで困ったことがありますか → ない ・ ある

→ どんな事で困ったか下にご記入下さい

()

③ いつ歯磨き（口腔ケア）をしますか → 朝 ・ 曜 ・ 夜 ・ 寝る前 ・ その他 ()

→ 主にされる方はどなたですか → 母 ・ 父 ・ その他 ()

→ 普通の歯ブラシ以外で何か使いますか → ()

④ 食事はどのようにとりますか (○で囲んでください)

- ・すべて口から食べる 又は 哺乳 → ① 母乳 ② 哺乳瓶使用 ③ その他 ()
- ・「口から食べる」と「鼻からの胃（または腸）のチューブ」を併用している
- ・胃（または腸）チューブのみ → チューブの種類 → ① 経鼻胃管 ② ED（腸管）チューブ ③ 口腔ネラトン ④ 胃瘻 ⑤ 腸瘻

⑤ 食事形態はどのようなものですか (○で囲んでください)

主食： ① 普通食 ② 軟飯 ③ 粥 ④ ペースト ⑤ その他 ()

副食： ① 普通食 ② 刻み ③ 極刻み ④ ペースト ⑤ その他 ()

⑥ 誤嚥性肺炎と言われたことがありますか → ① ない ② 繰り返す発熱あり（誤嚥疑い） ③ ある

⑦ 窒息したことはありますか → ① ない ② ある ③ 繰り返す窒息あり

⑧ 拒食傾向はありますか → ① ない ② どちらともいえない ③ ある

どちらともいえない又はあるの場合具体的に ()

⑨ 偏食傾向はありますか → ① ない ② どちらともいえない ③ ある

⑩ 口腔ケアの拒否はありますか → ① ない ② 身体ケアに対する拒否あり ③ 口腔ケアのみ拒否

⑪ 食事中や食後のむせはありますか → ① ない ② 時々ある ③ いつもある

⑫ 食事中や食後の痰の増加はありますか → ① ない ② 時々ある ③ いつもからむ

⑬ 嘔吐しやすいですか → ① ない ② 時々ある ③ いつもある

⑭ 胃食道逆流(GER)はありますか → ① ない ② ある

⑮ 身体状況、口腔、食事・栄養補給に関する家族のご意向はありましたらご記入下さい。

裏もご記入下さい

お体の状態を教えてください。

出生体重 _____ g • 出生週数 _____ 週 • (アプガースコア _____ / _____)

① 今までに指摘された病気があれば、病名をご記入ください。

1. 心臓病 () 2. 肝臓病 () 3. 腎臓病 ()
4. 肺炎 (いつ頃:) 5. ぜんそく (いつ頃:)
6. てんかん (頻度:) 、発作の様子: ()
7. 神経筋疾患 ()
8. その他

② 主にかかっている医療機関はどこですか → 医療機関名 ()

診療科名 () 担当医師名 ()

ほかの医療機関・診療科にかかっている場合はすべてご記入ください。

1. 診療科名 病院名 担当医師名

2. 診療科名 病院名 担当医師名

3. 診療科名 病院名 担当医師名

③ 医療的ケアはありますか (○で囲んでください) → • ない • ある

・経管栄養 (ない・経鼻胃管・胃瘻・腸瘻・) • 気管切開 (ない・単純・気管分離)

・酸素投与 (ない・ある) • 人工呼吸器 (ない・ある)

・吸 引 (ない・ある) • その他 ()

④ いつも飲んでいる薬はありますか (○で囲んでください) → • ない • ある

ある方は薬名をご記入ください。

⑤ アレルギーはありますか (○で囲んでください) → • ない • ある

ある場合はご記入下さい → 薬剤 • 食事 • その他

⑥ 手術を受けたことはありますか (○で囲んでください) → • ない • ある

ある場合はご記入下さい

→ • 手術名 • 医療機関名 • 手術日

⑦ 全身状態で注意してほしいことがありましたら、なんでもご記入ください。

(例: 誤嚥しやすいので吸引を頻回にしてほしい・顔は上向きが苦しいので横向きが良い・骨折しやすいなど・・・)